

第22期平成31年（2019年）度事業計画

（自平成31年4月1日～至令和2年3月31日）

【活動基本方針】

平成31年度は、平成と令和の2つの元号にまたがることになり節目を感じる年度になります。主要事業である「みちのくEMS」の規格3版への移行は、今年の1月から完全実施となっています。そのためにこれ迄移行のためのセミナー・相談会などを積極的に行い、大きな混乱は生じていません。「これまでと違う」ということが戸惑いを招き、折角の変革の機会を十分に生かしきれないケースも散見されます。

この1年の間に、徐々に円滑化・改善を進め、「認証のためのEMS」から「環境ビジネス展開のためのEMS」となり、東北地域の環境関係者・機関・組織の環境パフォーマンスが発展するように努力致します。

新たな環境ビジネスを展開する場合、多くの評価軸は経済性でした。そのため、意識はあっても実践困難という場合が少なくありません。しかし、SDGsが多くの企業へ浸透し、一般市民にも普及すれば、「経済性」に「環境負荷・生態適合性」などの寄与も付加されるだろうと思われれます。そのための情報や方法論を当会（環境会議所東北）が蓄積してきたネットワークを駆使し収集し、メンバーの皆様へ提供してまいります。持続可能な社会づくりは人材が重要な役割を果たしていますので、環境教育に関連する企画についても、「みやぎGPN」や適切なパートナーとともに可能な範囲で実践してまいります。

I みちのくEMS

1 事業者への普及啓発（無料説明会）

- ・無料説明会 毎月定期開催
- ・宮城県内（仙台市以外）での説明会の開催

2 内部監査員養成講座（開催予定）

- ・アップグレード研修 3回
- ・改訂版内部監査養成研修 12回

3 取得企業ブラッシュアップ講座の開催

4 取得中の企業へのフォローアップ

5 評価員・審査員スキルアップ研修（6回開催予定）

- ・「お客様のためになる評価員・審査員とは？」スキルアップ研修
- ・第3版移行支援対応のための再構築手法の確立・情報共有
- ・新規格対応の審査手法、体制強化

6 みちのくEMS認証取得企業データ整備

- ① データベース化して管理
- ② 顧客台帳作成し記入による管理
- ③ パフォーマンスレポートは環境報告として変更し作成の支援（取得企業全社作成を目指す）
- ④ ホームページのリニューアル
- ⑤ 事務局職員による認証取得企業訪問
- ⑥ 取得企業エコライフノートの配布により二酸化炭素削減率の可視化

7 評価員・審査員育成

新規募集し評価員・審査員の増員を図る。

8 第3版運用支援

- ・規格改訂セミナーの開催
- ・改訂アップグレードセミナー

9 広報・営業活動、広報・営業ツールの拡充

- ・パンフレットの改訂
- ・認証取得企業のメリットとなる内容の情報発信（ホームページなど）
- ・営業活動の重点地域を設定するなど、目標・目的を意識した活動
- ・自治体の担当者を巻き込んで『地域全体での取り組み』を意識した普及活動

10 判定委員会の開催

II みやぎグリーン購入ネットワーク

■普及啓発事業

(1) 見学会の開催

①会員及び一般事業者を対象とした事業所の見学会を開催する。(貸切バス使用)

<予定>

日 程：未定 定員：45～50名

見学先：未定

(2) 市町村イベントへの出展によるグリーン購入の普及啓発

- ・各市町村で開催される環境フェア等の地域イベントの際に、パネルの展示、環境配慮型製品(会員企業から商品の提供を受ける)の展示、PRチラシ等の配布などを行いグリーン購入の普及啓発及びみやぎGPNの周知を行う。
- ・環境系イベントの他、地元の伝統的なお祭りなどにおいて、自治体の環境啓発活動としてブース出展を行う際の企画、運営協力などを行う。(石巻市・利府町など)

(3) 小規模単位(地域公民館、町内会、学校など)での、大人・子供向け環境セミナーの実施

- ・全国GPNとの連携や協力による教育カリキュラムの構築やみやぎGPN独自の企画を創出する
- ・要望のあった地域を対象に環境出前講座を予定

(4) 会員企業メリットの創出、CSR事業へのサポート

- ・会員企業の異業種交流会の開催(夏～秋季/年1回)
- ・会員企業の業種、強みを生かした学校・地域向けのCSR事業の企画提案やコーディネート業務
- ・企業に対するSDGs出前講座の開催の予定

■情報発信事業

(1) ホームページの情報提供

ホームページにより会員情報、対談、グリーン購入に関する取り組みなどの情報発信を行う。
見やすく興味深い内容にするため、月1回程度のホームページの更新。

(2) 会報の発行

ネットワークの活動について広く周知するため、会報の発行を行う。会報の発行は年1回とする。

(3) メールマガジンの発行

企業や行政からのイベント情報、セミナーの案内、新製品の情報など、速報性の高い情報提供をするため、月1回程度を基本としてメールマガジンの発行を行う。

■その他

宮城県企画のセミナー等について連携して実施する。

III 環境イベント

企業向け 予定 「環境配慮型経営のすすめ」

民生向け 予定 「リサイクル啓発イベント」

IV その他の活動

- A. 情報提供 ホームページ、メール、facebook、会報
- B. 環境甲子園 第19回環境甲子園
- C. 22期総会 令和元年5月17日(金)
- D. 理事会 2ヶ月に一度定例理事会
- E. 交流会 クリスマスパーティ
(みちのくEMS認証企業・みやぎGPN会員・環境会議所東北会員)